

ダイワ米国株主還元株 ツインαプレミアム (毎月分配型／年2回決算型)

運用報告書(全体版)

毎月分配型	第59期 (決算日 2020年11月18日)
	第60期 (決算日 2020年12月18日)
	第61期 (決算日 2021年1月18日)
	第62期 (決算日 2021年2月18日)
	第63期 (決算日 2021年3月18日)
	第64期 (決算日 2021年4月19日)
年2回決算型 (作成対象期間 2020年10月20日～2021年4月19日)	第11期 (決算日 2021年4月19日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約10年間 (2015年10月20日～2025年10月17日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「UBS (CAY) US トータル・イールド・ファンド (USDカバードコール・クラス)」の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、継続的に株主還元を行なう米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨のカバードコール戦略を組み合わせることで、高水準のインカム性収益の確保と信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2709>
<2710>

毎月分配型

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI米国指数 (配当込み、円換算)		米ドル為替レート		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%	(参考指数)	%	円	%	%	%	百万円
35期末(2018年11月19日)	7,194	80	0.1	13,446	△ 2.5	112.73	0.0	—	98.7	2,913
36期末(2018年12月18日)	6,627	80	△ 6.8	12,543	△ 6.7	112.79	0.1	—	98.0	2,761
37期末(2019年1月18日)	6,622	80	1.1	12,636	0.7	109.39	△ 3.0	—	98.9	2,791
38期末(2019年2月18日)	6,875	80	5.0	13,484	6.7	110.54	1.1	—	98.5	2,974
39期末(2019年3月18日)	6,890	80	1.4	13,867	2.8	111.58	0.9	—	98.4	2,976
40期末(2019年4月18日)	6,973	80	2.4	14,323	3.3	112.04	0.4	—	98.5	3,139
41期末(2019年5月20日)	6,637	80	△ 3.7	13,913	△ 2.9	110.17	△ 1.7	—	98.8	3,043
42期末(2019年6月18日)	6,534	80	△ 0.3	13,883	△ 0.2	108.58	△ 1.4	—	97.5	2,621
43期末(2019年7月18日)	6,557	80	1.6	14,266	2.8	107.84	△ 0.7	—	98.4	2,603
44期末(2019年8月19日)	6,162	80	△ 4.8	13,642	△ 4.4	106.41	△ 1.3	—	98.3	2,416
45期末(2019年9月18日)	6,411	80	5.3	14,448	5.9	108.21	1.7	—	98.9	2,448
46期末(2019年10月18日)	6,335	80	0.1	14,487	0.3	108.71	0.5	—	98.4	2,401
47期末(2019年11月18日)	6,416	80	2.5	15,127	4.4	108.82	0.1	—	98.4	2,292
48期末(2019年12月18日)	6,495	80	2.5	15,603	3.1	109.54	0.7	—	98.6	2,308
49期末(2020年1月20日)	6,547	80	2.0	16,413	5.2	110.19	0.6	—	99.0	2,316
50期末(2020年2月18日)	6,436	80	△ 0.5	16,676	1.6	109.86	△ 0.3	—	98.7	2,280
51期末(2020年3月18日)	4,607	80	△ 27.2	12,137	△ 27.2	107.39	△ 2.2	—	98.2	1,632
52期末(2020年4月20日)	5,101	80	12.5	13,946	14.9	107.89	0.5	—	98.3	1,803
53期末(2020年5月18日)	5,048	80	0.5	13,884	△ 0.4	107.19	△ 0.6	—	98.4	1,763
54期末(2020年6月18日)	5,259	80	5.8	15,107	8.8	106.78	△ 0.4	—	99.0	1,729
55期末(2020年7月20日)	5,387	80	4.0	15,835	4.8	107.52	0.7	—	99.1	1,727
56期末(2020年8月18日)	5,484	80	3.3	16,383	3.5	105.82	△ 1.6	—	98.6	1,720
57期末(2020年9月18日)	5,319	80	△ 1.5	16,149	△ 1.4	104.84	△ 0.9	—	98.5	1,672
58期末(2020年10月19日)	5,472	80	4.4	16,946	4.9	105.40	0.5	—	98.5	1,704
59期末(2020年11月18日)	5,506	80	2.1	17,336	2.3	104.09	△ 1.2	—	98.5	1,628
60期末(2020年12月18日)	5,535	80	2.0	17,930	3.4	103.26	△ 0.8	—	98.5	1,610
61期末(2021年1月18日)	5,653	80	3.6	18,276	1.9	103.83	0.6	—	98.3	1,676
62期末(2021年2月18日)	5,770	80	3.5	19,473	6.5	105.74	1.8	—	98.9	1,640
63期末(2021年3月18日)	5,938	80	4.3	20,173	3.6	108.97	3.1	—	98.5	1,642
64期末(2021年4月19日)	6,093	80	4.0	21,188	5.0	108.66	△ 0.3	—	98.5	1,647

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI米国指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI米国指数(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI米国指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

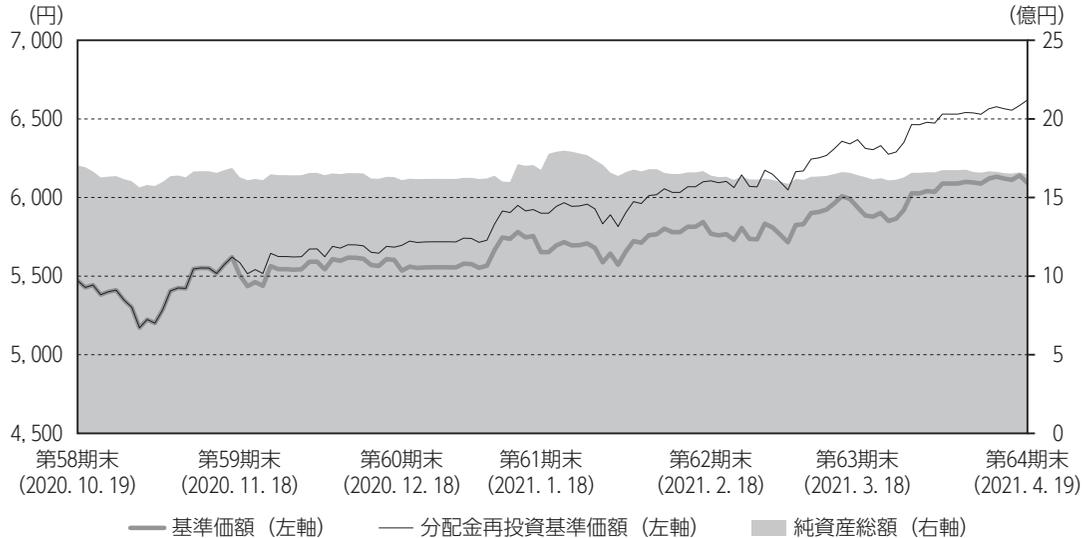
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第59期首：5,472円

第64期末：6,093円（既払分配金480円）

騰落率：21.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主として、USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）に投資した結果、USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）の上昇が寄与し、基準価額は上昇しました。USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）については、米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ド

ル）のカバードコール戦略を組み合わせた結果、米国株式が上昇したことや米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに寄与しました。一方、オプション取引においては、個別株式オプション、通貨オプションともにマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）：UBS（CAY）USトータル・イールド・ファンド（USDカバードコール・クラス）

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		M S C I 米 国 指 数 (配当込み、円換算)		米ドル為替レート		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
		円	%		%	円	%	%	%
第59期	(期首) 2020年10月19日	5,472	—	16,946	—	105.40	—	—	98.5
	10月末	5,224	△ 4.5	15,987	△ 5.7	104.60	△ 0.8	—	98.4
	(期末) 2020年11月18日	5,586	2.1	17,336	2.3	104.09	△ 1.2	—	98.5
第60期	(期首) 2020年11月18日	5,506	—	17,336	—	104.09	—	—	98.5
	11月末	5,541	0.6	17,542	1.2	103.89	△ 0.2	—	98.5
	(期末) 2020年12月18日	5,615	2.0	17,930	3.4	103.26	△ 0.8	—	98.5
第61期	(期首) 2020年12月18日	5,535	—	17,930	—	103.26	—	—	98.5
	12月末	5,579	0.8	17,991	0.3	103.50	0.2	—	98.4
	(期末) 2021年1月18日	5,733	3.6	18,276	1.9	103.83	0.6	—	98.3
第62期	(期首) 2021年1月18日	5,653	—	18,276	—	103.83	—	—	98.3
	2021年1月末	5,643	△ 0.2	18,471	1.1	104.48	0.6	—	98.4
	(期末) 2021年2月18日	5,850	3.5	19,473	6.5	105.74	1.8	—	98.9
第63期	(期首) 2021年2月18日	5,770	—	19,473	—	105.74	—	—	98.9
	2月末	5,737	△ 0.6	18,980	△ 2.5	106.25	0.5	—	98.4
	(期末) 2021年3月18日	6,018	4.3	20,173	3.6	108.97	3.1	—	98.5
第64期	(期首) 2021年3月18日	5,938	—	20,173	—	108.97	—	—	98.5
	3月末	6,041	1.7	20,346	0.9	110.71	1.6	—	99.2
	(期末) 2021年4月19日	6,173	4.0	21,188	5.0	108.66	△ 0.3	—	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 10. 20 ~ 2021. 4. 19）

米国株式市況米国株式市場は上昇しました。

米国株式市場は、2020年11月初旬の米国大統領および連邦議会選挙に対する警戒感などから、当作成期首より軟調な出だしとなりましたが、選挙後は政治的先行き不透明感の後退に連れて反発しました。その後も、世界各地の政府および中央銀行による景気下支え策や、新型コロナウイルスワクチンの接種開始、そしてそれに伴う経済活動の正常化期待などを背景に、米国株式市場は上昇基調で推移しました。2021年に入り、1月は個人投資家による投機的取引を引き金とした市場の混乱から、また2月から3月にかけては長期金利上昇への警戒感などから、米国株式市場は調整する局面もありました。しかし当作成期末にかけては、再び勢いを取り戻しました。

米国株式オプション市況VIX指数に代表される米国株式市場のボラティリティ（株価変動率）は低下しました。

当作成期首より、米国大統領および連邦議会選挙に対する警戒感からVIX指数は上昇しました。しかし選挙が終了すると間もなく落ち着きを取り戻し、その後は新型コロナウイルスの感染状況とワクチンの開発動向、バイデン政権下での景気対策をめぐる思惑などに左右されつつも、VIX指数はおおむね狭い範囲で安定的に推移しました。2021年の年明け後は、投機的取引に起因する市場の混乱や、長期金利の上昇への警戒感の強まりなどから、VIX指数は一時的に上昇する局面もありました。しかし当作成期末にかけては、追加経済対策の成立やワクチンの順調な接種進展などを背景に株高が進む中、VIX指数は低下傾向となりました。

米ドル円為替相場米ドルの対円為替相場は上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首より米国内での新型コロナウイルスの感染拡大と規制強化の動きに加え、12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で量的緩和の長期化が示唆されたことなどから、緩やかに下落（円高）しました。2021年に入ると、バイデン新政権下での経済対策に対する期待や、ワクチンの順調な接種進展による経済活動正常化への期待などを背景に、米国長期金利が上昇、為替市場では米ドル高が進みました。

米ドル円通貨オプション市況期間1カ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は低下しました。

当作成期首より、2020年11月初旬の米国大統領および連邦議会選挙への警戒感から、インプライド・ボラティリティは上昇して始まりました。しかし選挙が終了すると、米国の政治的先行き不透明

明感の後退に伴いインプライド・ボラティリティは低下に転じ、その後もおおむね低下傾向で推移しました。2021年2月後半には、米国長期金利の上昇を警戒したリスク回避姿勢の強まりから、インプライド・ボラティリティは再び上昇する局面もありましたが、市場が落ち着きを取り戻すに連れて再び低下しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資します。通常の状態では、USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）

- ・米国では新型コロナウイルスに対応し経済のロックダウン（感染率の抑制を目的に生活に必須な業種以外の営業を停止または縮小させる行政命令）を実施したことで経済活動は急減速したものの、米国政府や中央銀行による迅速な対応を受け、株価は2020年3月の底値から順調に回復し、年初来高値を更新する展開となりました。当作成期においては、企業の成長性や時価総額の大きさに注目が集まる展開となりましたが、自社株買いおよび配当という株主還元は米国株式市場において引き続き重要な投資テーマであると考えられるため、当ファンドはこれまでと同様に株主還元の積極性と持続性に重点を置いた投資運用をしていく方針です。
- ・米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020. 10. 20 ~ 2021. 4. 19)

当ファンド

USトータル・イールド・ファンド (USDクラス) とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資しました。USトータル・イールド・ファンド (USDクラス) への投資割合を高位に維持しました。

USトータル・イールド・ファンド (USDクラス)

- ・現物株ポートフォリオについては、米国の大型・中型株の中から株主還元の積極性や持続性が優れた企業を選定し、セクター分散等を勘案した上で約100銘柄に等金額投資をして運用を行いました。当作成期の株式組入比率はおおむね90%以上の高位を維持しました。業種構成は、引き続き配当利回りおよび自社株買い比率の高い資本財・サービスや金融の組み入れがMSCI米国指数対比で高位となりました。一方で、株主還元比率が低いコミュニケーション・サービスや公益事業は低位組み入れとなりました。個別銘柄の組入比率は、等金額投資の結果、すべての保有銘柄でおおむね1%前後となりました。
- ・米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨 (円に対する米ドル) のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざしました。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行いました。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行いました。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度としました。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

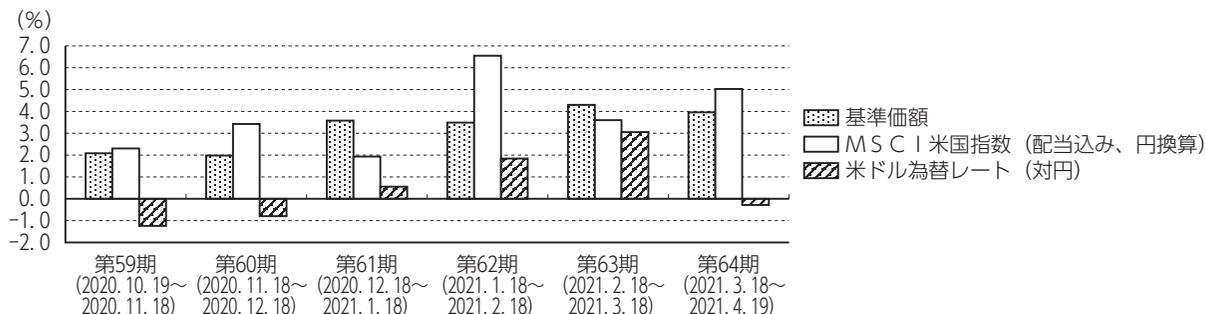
流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
	2020年10月20日 ～2020年11月18日	2020年11月19日 ～2020年12月18日	2020年12月19日 ～2021年1月18日	2021年1月19日 ～2021年2月18日	2021年2月19日 ～2021年3月18日	2021年3月19日 ～2021年4月19日
当期分配金(税込み) (円)	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率 (%)	1.43	1.42	1.40	1.37	1.33	1.30
当期の収益 (円)	80	80	80	80	80	80
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	856	893	928	985	1,022	1,081

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 109.49円	✓ 116.80円	✓ 108.62円	✓ 136.38円	✓ 117.41円	✓ 139.20円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	570.36	571.25	597.91	616.95	618.15	619.43
(d) 分配準備積立金	256.41	285.16	302.18	311.79	367.09	403.26
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	936.27	973.22	1,008.72	1,065.13	1,102.66	1,161.90
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	856.27	893.22	928.72	985.13	1,022.66	1,081.90

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資します。通常の状態では、USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）

- ・米国では、新型コロナウイルスによる経済的打撃に対し、政府および中央銀行が迅速に対応したことに加え、ワクチン開発の進展やバイデン新政権の発足による政治的先行き不透明感の払拭を好感し、株価は史上最高値を更新する展開となりました。当作成期においては、企業の業績、資産、成長性に対し株価が割安であった銘柄に注目が集まり、自社株買いおよび配当という株主還元も評価される展開となりました。米国株式市場において株主還元は引き続き重要な投資テーマであると考えられるため、当ファンドはこれまでと同様に株主還元の積極性と持続性に重点を置いた投資運用をしていく方針です。
- ・米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第59期～第64期 (2020. 10. 20～2021. 4. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	38円	0.671%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,699円です。
(投 信 会 社)	(12)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(25)	(0.438)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	38	0.674	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

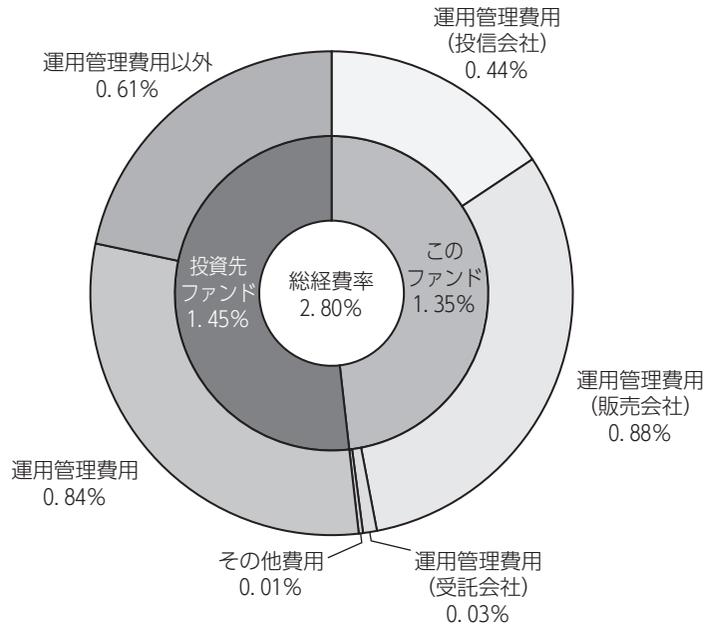
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.80%です。



総経費率（① + ② + ③）	2.80%
①このファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.84%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.61%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）

■売買および取引の状況 投資信託受益証券

（2020年10月20日から2021年4月19日まで）

決算期	第 59 期 ～ 第 64 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	8,245,4652	401,333	11,434,50196	559,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 投資信託受益証券

（2020年10月20日から2021年4月19日まで）

第 59 期				～	第 64 期				
買 付						売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価		
	千口	千円	円		千口	千円	円		
UBS (CAY) US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT (ケイマン諸島)	3,674.91517	181,000	49	UBS (CAY) US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT (ケイマン諸島)	11,434.50196	559,000	48		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 64 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) UBS (CAY) US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT	31,514.32359	1,622,830	98.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第58期末	第 64 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・ マザーファンド	848	848	847

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年4月19日現在

項 目	第 64 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,622,830	97.1
ダイワ・マネーアセット・ マザーファンド	847	0.1
コール・ローン等、その他	47,331	2.8
投資信託財産総額	1,671,008	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年11月18日)、(2020年12月18日)、(2021年1月18日)、(2021年2月18日)、(2021年3月18日)、(2021年4月19日)現在

項目	第59期末	第60期末	第61期末	第62期末	第63期末	第64期末
(A) 資産	1,703,579,929円	1,635,581,167円	1,701,945,547円	1,671,950,014円	1,666,375,832円	1,671,008,552円
コール・ローン等	49,894,891	48,686,850	53,847,794	48,568,131	46,871,498	47,331,258
投資信託受益証券 (評価額)	1,604,837,753	1,586,047,031	1,647,250,552	1,622,534,682	1,618,657,133	1,622,830,093
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額)	847,286	847,286	847,201	847,201	847,201	847,201
未収入金	47,999,999	—	—	—	—	—
(B) 負債	74,797,242	25,111,048	25,630,652	31,938,271	23,863,523	23,652,007
未払金	24,000,000	—	—	—	—	—
未払収益分配金	23,667,667	23,274,993	23,722,185	22,737,824	22,127,953	21,627,849
未払解約金	25,309,091	—	8,258	7,211,559	1,256	6,740
未払信託報酬	1,809,420	1,813,899	1,866,642	1,943,443	1,678,605	1,949,785
その他未払費用	11,064	22,156	33,567	45,445	55,709	67,633
(C) 純資産総額 (A - B)	1,628,782,687	1,610,470,119	1,676,314,895	1,640,011,743	1,642,512,309	1,647,356,545
元本	2,958,458,488	2,909,374,218	2,965,273,162	2,842,228,020	2,765,994,228	2,703,481,180
次期繰越損益金	△ 1,329,675,801	△ 1,298,904,099	△ 1,288,958,267	△ 1,202,216,277	△ 1,123,481,919	△ 1,056,124,635
(D) 受益権総口数	2,958,458,488口	2,909,374,218口	2,965,273,162口	2,842,228,020口	2,765,994,228口	2,703,481,180口
1万口当り基準価額 (C/D)	5,506円	5,535円	5,653円	5,770円	5,938円	6,093円

*第58期末における元本額は3,114,262,536円、当作成期間(第59期～第64期)中における追加設定元本額は393,081,821円、同解約元本額は803,863,177円です。

*第64期末の計算口数当りの純資産額は6,093円です。

*第64期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,056,124,635円です。

■損益の状況

第59期 自 2020年10月20日 至 2020年11月18日 第61期 自 2020年12月19日 至 2021年1月18日 第63期 自 2021年2月19日 至 2021年3月18日
 第60期 自 2020年11月19日 至 2020年12月18日 第62期 自 2021年1月19日 至 2021年2月18日 第64期 自 2021年3月19日 至 2021年4月19日

項目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
(A) 配当等収益	34,151,554円	35,807,199円	33,309,509円	40,118,065円	33,275,811円	38,793,137円
受取配当金	34,152,547	35,808,294	33,310,668	40,118,986	33,276,562	38,793,628
受取利息	10	27	56	170	6	—
支払利息	△ 1,003	△ 1,122	△ 1,215	△ 1,091	△ 757	△ 491
(B) 有価証券売買損益	1,228,730	△ 2,018,568	23,586,259	17,826,962	37,014,747	26,777,077
売買益	2,016,838	184,104	23,619,273	18,961,759	37,054,020	26,853,218
売買損	△ 788,108	△ 2,202,672	△ 33,014	△ 1,134,797	△ 39,273	△ 76,141
(C) 信託報酬等	△ 1,820,484	△ 1,824,991	△ 1,878,053	△ 1,955,321	△ 1,688,869	△ 1,961,750
(D) 当期損益金 (A + B + C)	33,559,800	31,963,640	55,017,715	55,989,706	68,601,689	63,608,464
(E) 前期繰越損益金	△ 586,225,107	△ 565,296,699	△ 532,450,138	△ 452,744,193	△ 407,040,389	△ 351,333,729
(F) 追加信託差損益金	△ 753,342,827	△ 742,296,047	△ 787,803,659	△ 782,723,966	△ 762,915,266	△ 746,771,521
(配当等相当額)	(168,740,936)	(166,199,184)	(177,298,408)	(175,353,041)	(170,980,348)	(167,463,522)
(売買損益相当額)	(△ 922,083,763)	(△ 908,495,231)	(△ 965,102,067)	(△ 958,077,007)	(△ 933,895,614)	(△ 914,235,043)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 1,306,008,134	△ 1,275,629,106	△ 1,265,236,082	△ 1,179,478,453	△ 1,101,353,966	△ 1,034,496,786
(H) 収益分配金	△ 23,667,667	△ 23,274,993	△ 23,722,185	△ 22,737,824	△ 22,127,953	△ 21,627,849
次期繰越損益金 (G + H)	△ 1,329,675,801	△ 1,298,904,099	△ 1,288,958,267	△ 1,202,216,277	△ 1,123,481,919	△ 1,056,124,635
追加信託差損益金	△ 753,342,827	△ 742,296,047	△ 787,803,659	△ 782,723,966	△ 762,915,266	△ 746,771,521
(配当等相当額)	(168,740,936)	(166,199,184)	(177,298,408)	(175,353,041)	(170,980,348)	(167,463,522)
(売買損益相当額)	(△ 922,083,763)	(△ 908,495,231)	(△ 965,102,067)	(△ 958,077,007)	(△ 933,895,614)	(△ 914,235,043)
分配準備積立金	84,584,886	93,672,344	98,094,661	104,645,484	111,887,586	125,027,213
繰越損益金	△ 660,917,860	△ 650,280,396	△ 599,249,269	△ 524,137,795	△ 472,454,239	△ 434,380,327

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
(a) 経費控除後の配当等収益	32,394,211円	33,982,178円	32,210,072円	38,764,374円	32,476,280円	37,632,549円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	168,740,936	166,199,184	177,298,408	175,353,041	170,980,348	167,463,522
(d) 分配準備積立金	75,858,342	82,965,159	89,606,774	88,618,934	101,539,259	109,022,513
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	276,993,489	283,146,521	299,115,254	302,736,349	304,995,887	314,118,584
(f) 分配金	23,667,667	23,274,993	23,722,185	22,737,824	22,127,953	21,627,849
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	253,325,822	259,871,528	275,393,069	279,998,525	282,867,934	292,490,735
(h) 受益権総口数	2,958,458,488□	2,909,374,218□	2,965,273,162□	2,842,228,020□	2,765,994,228□	2,703,481,180□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
	80円	80円	80円	80円	80円	80円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

年2回決算型

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI米国指数 (配当込み、円換算)		米ドル為替レート		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
7期末(2019年4月18日)	12,093	10	3.3	14,323	3.9	112.04	△ 0.6	—	98.6	73
8期末(2019年10月18日)	11,821	0	△ 2.2	14,487	1.1	108.71	△ 3.0	—	98.3	67
9期末(2020年4月20日)	10,352	0	△ 12.4	13,946	△ 3.7	107.89	△ 0.8	—	98.1	55
10期末(2020年10月19日)	12,143	10	17.4	16,946	21.5	105.40	△ 2.3	—	98.9	41
11期末(2021年4月19日)	14,705	10	21.2	21,188	25.0	108.66	3.1	—	98.5	18

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI米国指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI米国指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI米国指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：12,143円

期末：14,705円（分配金10円）

騰落率：21.2%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

主として、USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）に投資した結果、USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）の上昇が寄与し、基準価額は上昇しました。USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）については、米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ド

ル）のカバードコール戦略を組み合わせた結果、米国株式が上昇したことや米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに寄与しました。一方、オプション取引においては、個別株式オプション、通貨オプションともにマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）：UBS（CAY）USトータル・イールド・ファンド（USDカバードコール・クラス）

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム (年2回決算型)

年 月 日	基 準 価 額		MSCI米国指数 (配当込み、円換算)		米ドル為替レート		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2020年10月19日	円	%		%	円	%	%	%
	12,143	—	16,946	—	105.40	—	—	98.9
10月末	11,588	△ 4.6	15,987	△ 5.7	104.60	△ 0.8	—	98.8
11月末	12,485	2.8	17,542	3.5	103.89	△ 1.4	—	98.3
12月末	12,753	5.0	17,991	6.2	103.50	△ 1.8	—	95.5
2021年1月末	13,086	7.8	18,471	9.0	104.48	△ 0.9	—	98.6
2月末	13,489	11.1	18,980	12.0	106.25	0.8	—	98.4
3月末	14,394	18.5	20,346	20.1	110.71	5.0	—	98.5
(期末)2021年4月19日	14,715	21.2	21,188	25.0	108.66	3.1	—	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 10. 20 ~ 2021. 4. 19）

■米国株式市況

米国株式市場は上昇しました。

米国株式市場は、2020年11月初旬の米国大統領および連邦議会選挙に対する警戒感などから、当作成期首より軟調な出だしとなりましたが、選挙後は政治的先行き不透明感の後退に連れて反発しました。その後も、世界各地の政府および中央銀行による景気下支え策や、新型コロナウイルスワクチンの接種開始、そしてそれに伴う経済活動の正常化期待などを背景に、米国株式市場は上昇基調で推移しました。2021年に入り、1月は個人投資家による投機的取引を引き金とした市場の混乱から、また2月から3月にかけては長期金利上昇への警戒感などから、米国株式市場は調整する局面もありました。しかし当作成期末にかけては、再び勢いを取り戻しました。

■米国株式オプション市況

VIX指数に代表される米国株式市場のボラティリティ（株価変動率）は低下しました。

当作成期首より、米国大統領および連邦議会選挙に対する警戒感からVIX指数は上昇しました。しかし選挙が終了すると間もなく落ち着きを取り戻し、その後は新型コロナウイルスの感染状況とワクチンの開発動向、バイデン政権下での景気対策をめぐる思惑などに左右されつつも、VIX指数はおおむね狭い範囲で安定的に推移しました。2021年の年明け後は、投機的取引に起因する市場の混乱や、長期金利の上昇への警戒感の強まりなどから、VIX指数は一時的に上昇する局面もありました。しかし当作成期末にかけては、追加経済対策の成立やワクチンの順調な接種進展などを背景に株高が進む中、VIX指数は低下傾向となりました。

■米ドル円為替相場

米ドルの対円為替相場は上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首より米国内での新型コロナウイルスの感染拡大と規制強化の動きに加え、12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で量的緩和の長期化が示唆されたことなどから、緩やかに下落（円高）しました。2021年に入ると、バイデン新政権下での経済対策に対する期待や、ワクチンの順調な接種進展による経済活動正常化への期待などを背景に、米国長期金利が上昇、為替市場では米ドル高が進みました。

■米ドル円通貨オプション市況

期間1カ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は低下しました。

当作成期首より、2020年11月初旬の米国大統領および連邦議会選挙への警戒感から、インプライド・ボラティリティは上昇して始まりました。しかし選挙が終了すると、米国の政治的先行き不透明

明感の後退に伴いインプライド・ボラティリティは低下に転じ、その後もおおむね低下傾向で推移しました。2021年2月後半には、米国長期金利の上昇を警戒したリスク回避姿勢の強まりから、インプライド・ボラティリティは再び上昇する局面もありましたが、市場が落ち着きを取り戻すに連れて再び低下しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資します。通常の状態では、USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）

- ・米国では新型コロナウイルスに対応し経済のロックダウン（感染率の抑制を目的に生活に必須な業種以外の営業を停止または縮小させる行政命令）を実施したことで経済活動は急減速したものの、米国政府や中央銀行による迅速な対応を受け、株価は2020年3月の底値から順調に回復し、年初来高値を更新する展開となりました。当作成期においては、企業の成長性や時価総額の大きさに注目が集まる展開となりましたが、自社株買いおよび配当という株主還元は米国株式市場において引き続き重要な投資テーマであると考えられるため、当ファンドはこれまでと同様に株主還元の積極性と持続性に重点を置いた投資運用をしていく方針です。
- ・米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2020. 10. 20 ~ 2021. 4. 19）

■当ファンド

USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資しました。USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）への投資割合を高位に維持しました。

■USトータル・イールド・ファンド（USDクラス）

- ・現物株ポートフォリオについては、米国の大型・中型株の中から株主還元の積極性や持続性が優れた企業を選定し、セクター分散等を勘案した上で約100銘柄に等金額投資をして運用を行いました。当作成期の株式組入比率はおおむね90%以上の高位を維持しました。業種構成は、引き続き配当利回りおよび自社株買い比率の高い資本財・サービスや金融の組み入れがMSCI米国指数対比で高位となりました。一方で、株主還元比率が低いコミュニケーション・サービスや公益事業は低位組み入れとなりました。個別銘柄の組入比率は、等金額投資の結果、すべての保有銘柄でおおむね1%前後となりました。
- ・米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざしました。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行いました。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行いました。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度としました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

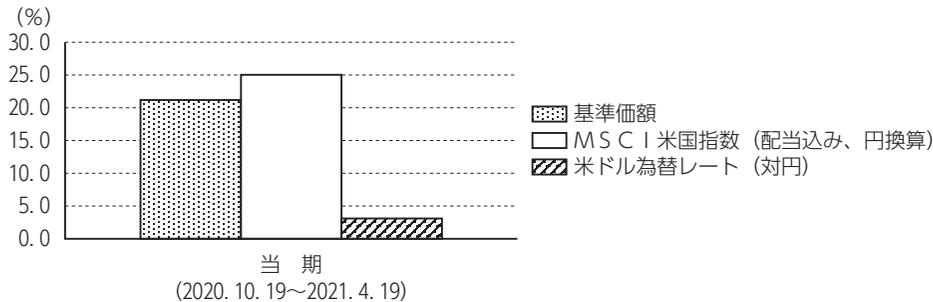
流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年10月20日 ～2021年4月19日	
当期分配金（税込み）	（円）	10
対基準価額比率	（%）	0.07
当期の収益	（円）	10
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	11,291

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	1,698.45円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		3,949.98
(d) 分配準備積立金		5,653.02
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		11,301.47
(f) 分配金		10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		11,291.47

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、US トータル・イールド・ファンド（USDクラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資します。通常の状態では、US トータル・イールド・ファンド（USDクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■US トータル・イールド・ファンド（USDクラス）

- ・米国では、新型コロナウイルスによる経済的打撃に対し、政府および中央銀行が迅速に対応したことに加え、ワクチン開発の進展やバイデン新政権の発足による政治的先行き不透明感の払拭を好感し、株価は史上最高値を更新する展開となりました。当作成期においては、企業の業績、資産、成長性に対し株価が割安であった銘柄に注目が集まり、自社株買いおよび配当という株主還元も評価される展開となりました。米国株式市場において株主還元は引き続き重要な投資テーマであると考えられるため、当ファンドはこれまでと同様に株主還元の積極性と持続性に重点を置いた投資運用をしていく方針です。
- ・米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を3つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50%程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 10. 20～2021. 4. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	88円	0.672%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,145円です。
（投 信 会 社）	(29)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(58)	(0.439)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	89	0.675	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

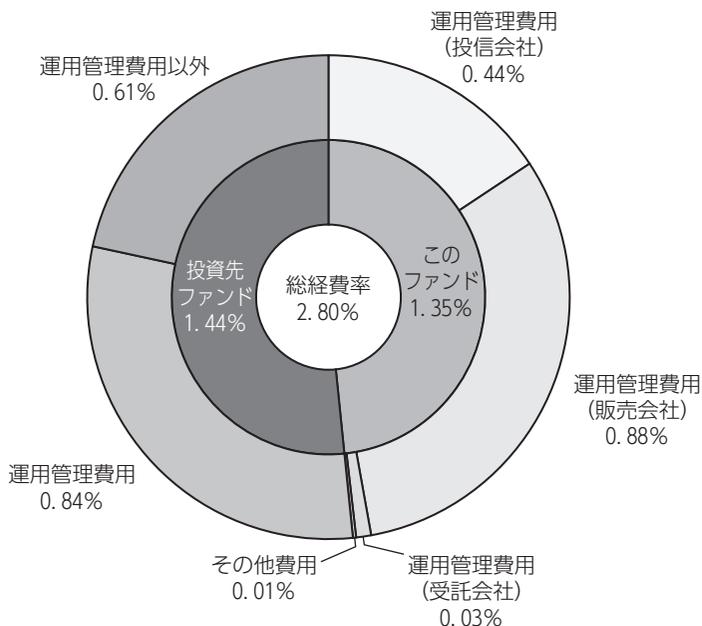
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.80%です。



総経費率（① + ② + ③）	2.80%
①このファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.84%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.61%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年10月20日から2021年4月19日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	95.40184	4,588	595.33242	28,800

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年10月20日から2021年4月19日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
UBS (CAY) US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT (ケイマン諸島)	28.76444	1,400	48	UBS (CAY) US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT (ケイマン諸島)	595.33242	28,800	48

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) UBS (CAY) US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT	351.96025	18,124	98.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	66	66	66

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年4月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	18,124	97.6
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	66	0.4
コール・ローン等、その他	380	2.0
投資信託財産総額	18,571	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年4月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	18,571,427円
コール・ローン等	380,455
投資信託受益証券（評価額）	18,124,193
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	66,779
(B) 負債	172,933
未払収益分配金	12,512
未払解約金	145
未払信託報酬	159,413
その他未払費用	863
(C) 純資産総額（A - B）	18,398,494
元本	12,512,124
次期繰越損益金	5,886,370
(D) 受益権総口数	12,512,124口
1万口当り基準価額（C / D）	14,705円

* 期首における元本額は34,313,449円、当作成期間中における追加設定元本額は115,439円、同解約元本額は21,916,764円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,705円です。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,125,132円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	4,942,275
(d) 分配準備積立金	7,073,136
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	14,140,543
(f) 分配金	12,512
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	14,128,031
(h) 受益権総口数	12,512,124口

■損益の状況

当期 自 2020年10月20日 至 2021年4月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,231,574円
受取配当金	2,231,585
支払利息	△ 11
(B) 有価証券売買損益	1,128,772
売買益	1,372,546
売買損	△ 243,774
(C) 信託報酬等	160,277
△	
(D) 当期損益金（A + B + C）	3,200,069
(E) 前期繰越損益金	1,507,431
(F) 追加信託差損益金	1,191,382
（配当等相当額）	（ 4,942,275）
（売買損益相当額）	（△ 3,750,893）
(G) 合計（D + E + F）	5,898,882
(H) 収益分配金	12,512
△	
次期繰越損益金（G + H）	5,886,370
追加信託差損益金	1,191,382
（配当等相当額）	（ 4,942,275）
（売買損益相当額）	（△ 3,750,893）
分配準備積立金	9,185,756
繰越損益金	△ 4,490,768

（注1） 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2） 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3） 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	10円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

UBS (CAY) US トータル・イールド・ファンド
(USDカバードコール・クラス)

当ファンド（ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型／年2回決算型））はケイマン籍の外国投資信託「UBS (CAY) US トータル・イールド・ファンド (USDカバードコール・クラス)」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

(注) 2021年4月19日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

(円建て)

貸借対照表
2020年9月30日

資産

流動資産

金融資産（損益通算後の評価額）	¥	12,511,686,982
現金および現金同等物		163,542,827
担保としてブローカーに預託した現金		203,177,798
未収：		
配当		16,802,019
発行済受益証券の代金		300,000
その他資産		441,773
資産合計		<u>12,895,951,399</u>

負債

流動負債

金融負債（損益通算後の評価額）		302,574,274
保管会社に対する支払		32,922
未払：		
運用会社報酬		39,528,190
専門家報酬		5,957,227
保管会社報酬		2,898,344
受託会社報酬		2,831,413
管理会社報酬		2,261,043
名義書換代理人報酬		42,441
登録料		9,206
購入済証券		3,414
負債（償却可能受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）		356,138,474
償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産	¥	<u>12,539,812,925</u>

損益計算書

2020年9月30日に終了した年度

収益		
受取利息	¥	2,475,079
配当収益		336,225,703
その他収益		47,194
損益通算後のデリバティブ以外の金融資産の実現損益		(181,788,278)
デリバティブ金融資産および負債の実現損益		(1,511,237,774)
外国為替取引の実現損益		19,114,250
損益通算後のデリバティブ以外の金融資産の評価損益		(127,818,039)
デリバティブ金融資産および負債の評価損益		(59,420,805)
外国為替取引の評価益の変動		(1,261,045)
収益合計		<u>(1,523,663,715)</u>
費用		
運用会社報酬		95,752,693
管理会社報酬		21,216,310
保管会社報酬		7,106,140
専門家報酬		4,820,595
取引費用		2,739,413
名義書換代理人報酬		1,783,352
受託会社報酬		1,548,284
登録料		21,372
その他費用		342,374
費用合計		<u>135,330,533</u>
営業損益		<u>(1,658,994,248)</u>
金融費用		
償却可能受益証券の保有者への分配金		<u>(2,717,284,436)</u>
分配後および税引前損益		(4,376,278,684)
源泉徴収税		(95,252,103)
運用の結果生じた償却可能受益証券の保有者に帰属する純資産の増減額	¥	<u><u>(4,471,530,787)</u></u>

投資明細表
2020年9月30日

株数	銘柄名	純資産に 占める 割合(%)	評価額
	普通株 (99.8%)		
	アイルランド (1.0%)		
	コンピューター (1.0%)		
5,181	Accenture Plc. Class A	1.0	¥ 123,560,238
	アイルランド合計		123,560,238
	英国 (2.0%)		
	化学 (1.0%)		
4,856	Linde Plc.	1.0	122,030,590
	商業サービス (1.0%)		
15,047	IHS Markit Ltd.	1.0	124,666,803
	英国合計		246,697,393
	米国 (96.8%)		
	航空宇宙・防衛 (0.9%)		
6,227	L3Harris Technologies, Inc.	0.9	111,607,857
	農業 (1.0%)		
15,787	Philip Morris International, Inc.	1.0	124,933,494
	アパレル (1.1%)		
10,115	Nike, Inc. Class B	1.1	134,005,904
	自動車 (1.0%)		
5,885	Cummins, Inc.	1.0	131,139,657
	自動車部品 (1.0%)		
44,087	Gentex Corp.	1.0	119,801,899
	飲料 (2.0%)		
14,532	Monster Beverage Corp.	1.0	122,991,665
8,804	PepsiCo, Inc.	1.0	128,771,332
			251,762,997
	バイオテクノロジー (4.1%)		
4,974	Amgen, Inc.	1.1	133,410,160
4,174	Biogen, Inc.	1.0	124,955,992
18,051	Gilead Sciences, Inc.	1.0	120,372,019
2,033	Regeneron Pharmaceuticals, Inc.	1.0	120,096,591
			498,834,762
	建築材料 (1.0%)		
21,021	Masco Corp.	1.0	122,297,418
	商業サービス (2.0%)		
8,951	Automatic Data Processing, Inc.	1.0	131,762,114
3,387	S&P Global, Inc.	1.0	128,889,293
			260,651,407
	コンピューター (7.8%)		
20,265	Amdocs, Ltd.	1.0	122,775,038
9,851	Apple, Inc.	1.0	120,393,296

株数	銘柄名	純資産に 占める 割合 (%)	評価額
18,428	Cognizant Technology Solutions Corp. Class A	1.1	135,001,544
10,129	Fortinet, Inc.	1.0	125,928,680
61,741	HP, Inc.	1.0	123,729,867
14,822	Lumentum Holdings, Inc.	0.9	117,515,762
15,358	MAXIMUS, Inc.	0.9	110,874,118
24,389	NetApp, Inc.	0.9	112,834,124
			969,052,429
	化粧品・パーソナルケア (1.0%)		
8,945	Procter & Gamble Co.	1.0	131,201,809
	総合金融サービス (6.0%)		
7,743	Ameriprise Financial, Inc.	1.0	125,926,172
2,110	BlackRock, Inc. Class A	1.0	125,484,716
11,486	Intercontinental Exchange, Inc.	1.0	121,272,360
3,496	Mastercard, Inc. Class A	1.0	124,762,028
8,949	T Rowe Price Group, Inc.	1.0	121,089,421
5,797	Visa, Inc. Class A	1.0	122,333,125
			740,867,822
	電子部品 (1.0%)		
17,399	Emerson Electric Co.	1.0	120,394,153
	電機 (2.8%)		
43,268	Avnet, Inc.	0.9	117,987,297
7,429	Honeywell International, Inc.	1.0	129,051,333
5,629	Waters Corp.	0.9	116,239,467
			363,278,097
	エンジニアリング・建設 (1.0%)		
12,385	Jacobs Engineering Group, Inc.	1.0	121,249,370
	環境制御 (1.0%)		
12,816	Tetra Tech, Inc.	1.0	129,161,117
	食品 (1.0%)		
8,066	Hershey Co.	1.0	122,011,717
	機械工具 (1.0%)		
12,541	Lincoln Electric Holdings, Inc.	1.0	121,810,493
	ヘルスケア製品 (1.0%)		
2,829	Thermo Fisher Scientific, Inc.	1.0	131,813,306
	ヘルスケアサービス (3.0%)		
2,979	Humana, Inc.	1.0	130,116,196
6,502	Molina Healthcare, Inc.	1.0	125,594,001
3,627	UnitedHealth Group, Inc.	1.0	119,332,242
			375,042,439
	住宅建設 (1.1%)		
15,371	Lennar Corp. Class A	1.1	132,493,256
	家庭用品 (1.0%)		
7,822	Kimberly-Clark Corp.	1.0	121,886,778

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム

株数	銘柄名	純資産に 占める 割合 (%)	評価額
	保険 (1.0%)		
12,927	Allstate Corp.	1.0	128,424,495
	インターネット (3.6%)		
746	Alphabet, Inc. Class A	0.9	115,379,913
591	Booking Holdings, Inc.	0.8	106,692,080
22,679	eBay, Inc.	1.0	124,691,700
4,224	Facebook, Inc. Class A	0.9	116,744,205
			463,507,898
	鉄鋼 (1.0%)		
11,597	Reliance Steel & Aluminum Co.	1.0	124,879,753
	建設・採掘機械 (1.0%)		
8,041	Caterpillar, Inc.	1.0	126,563,723
	メディア (1.0%)		
1,993	Charter Communications, Inc. Class A	1.0	131,311,989
	鉱業 (0.9%)		
17,725	Newmont Corp.	0.9	118,684,442
	その他製造 (1.9%)		
12,000	Eaton Corp. PLC	1.0	129,206,706
5,852	Illinois Tool Works, Inc.	0.9	119,319,065
			248,525,771
	オイル & ガス (1.0%)		
8,859	Murphy USA, Inc.	1.0	119,918,371
	医薬品 (8.0%)		
12,970	AbbVie, Inc.	1.0	119,886,540
12,189	AmerisourceBergen Corp. Class A	1.0	124,668,693
19,314	Bristol-Myers Squibb Co.	1.0	122,883,461
8,123	Eli Lilly & Co.	1.0	126,885,728
7,870	Johnson & Johnson	1.0	123,647,977
8,087	McKesson Corp.	1.0	127,100,001
14,014	Merck & Co., Inc.	1.0	122,674,537
32,771	Pfizer, Inc.	1.0	126,920,473
			994,667,410
	不動産投資信託 (0.8%)		
37,286	Equity Commonwealth	0.8	104,783,496
	小売 (8.4%)		
3,551	Costco Wholesale Corp.	1.1	133,031,641
6,151	Dollar General Corp.	1.1	136,067,488
3,121	Domino's Pizza, Inc.	1.1	140,069,846
4,355	Home Depot, Inc.	1.0	127,630,832
7,514	Lowe's Cos, Inc.	1.0	131,519,084
8,288	Target Corp.	1.1	137,684,665
8,213	Tractor Supply Co.	1.0	124,235,338
8,455	Wal-Mart Stores, Inc.	1.0	124,835,553
			1,055,074,447

株数	銘柄名	純資産に 占める 割合(%)	評価額
半導体 (8.1%)			
19,415	Applied Materials, Inc.	1.0	121,805,017
5,968	KLA-Tencor Corp.	1.0	122,018,037
2,454	NVIDIA Corp.	1.1	140,160,074
10,220	Qualcomm, Inc.	1.0	126,919,829
8,249	Skyworks Solutions, Inc.	1.0	126,660,215
15,160	Teradyne, Inc.	1.0	127,122,869
8,608	Texas Instruments, Inc.	1.0	129,710,751
11,617	Xilinx, Inc.	1.0	127,792,191
			1,022,188,983
ソフトウェア (7.2%)			
2,490	Adobe, Inc.	1.0	128,870,139
17,073	Cerner Corp.	1.0	130,245,878
8,421	Citrix Systems, Inc.	1.0	122,378,484
9,156	Electronic Arts, Inc.	1.0	126,006,399
5,490	Microsoft Corp.	1.0	121,856,721
21,641	Oracle Corp.	1.1	136,341,346
16,354	Paychex, Inc.	1.1	137,670,062
			903,369,029
通信 (3.9%)			
29,190	Cisco Systems, Inc.	1.0	121,337,767
50,585	Juniper Networks, Inc.	0.9	114,772,049
7,229	Ubiquiti, Inc.	1.0	127,140,971
19,701	Verizon Communications, Inc.	1.0	123,682,474
			486,933,261
運輸 (6.2%)			
15,989	CSX Corp.	1.0	131,054,075
13,914	Expeditors International of Washington, Inc.	1.1	132,914,532
6,704	Kansas City Southern	1.0	127,932,360
9,244	Landstar System, Inc.	1.0	122,417,915
5,796	Norfolk Southern Corp.	1.0	130,887,381
6,358	Union Pacific Corp.	1.1	132,091,839
			777,298,102
米国合計			12,141,429,351
普通株合計 (簿価 ¥11,525,014,209)			¥ 12,511,686,982

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム

US トータル・イールド・ファンドの2020年9月30日現在の売建オプション残高（純資産の-0.3%）

銘柄	行使価格	満期日	契約数	プレミアム	評価額
Call - AbbVie, Inc.	¥ 98	2020/10/6	5,400	¥ (235,663)	¥ (40)
Call - Accenture PLC	246	2020/10/6	2,150	(1,249,331)	(6,320)
Call - Adobe, Inc.	494	2020/10/6	1,030	(2,376,593)	(801,737)
Call - Alphabet, Inc.	1,594	2020/10/6	310	(1,387,240)	(17,923)
Call - Ameriprise Financial, Inc.	161	2020/10/6	3,220	(613,069)	(338,158)
Call - AmerisourceBergen Corp.	103	2020/10/6	5,070	(568,666)	(39,536)
Call - Amgen, Inc.	263	2020/10/6	2,070	(483,223)	(203,514)
Call - Apple, Inc.	121	2020/10/6	4,100	(2,483,496)	(277,516)
Call - Applied Materials, Inc.	59	2020/10/6	8,080	(1,184,563)	(1,155,664)
Call - Automatic Data Processing, Inc.	140	2020/10/6	3,720	(1,061,492)	(794,773)
Call - Avnet, Inc.	29	2020/10/6	18,020	(928,844)	(3,963)
Call - Biogen, Inc.	292	2020/10/6	1,730	(589,642)	(939,808)
Call - BlackRock, Inc.	588	2020/10/6	870	(575,268)	(76,396)
Call - Booking Holdings, Inc.	1,927	2020/10/6	240	(1,145,648)	(9,970)
Call - Bristol-Myers Squibb Co.	63	2020/10/6	8,040	(196,450)	(42,296)
Call - Caterpillar, Inc.	157	2020/10/6	3,340	(1,176,919)	(98,503)
Call - Cerner Corp.	74	2020/10/6	7,110	(908,437)	(539,501)
Call - Charter Communications, Inc.	644	2020/10/6	830	(367,663)	(247,779)
Call - Cisco Systems, Inc.	43	2020/10/6	12,150	(275,189)	(64,284)
Call - Citrix Systems, Inc.	148	2020/10/6	3,500	(855,824)	(24,421)
Call - Cognizant Technology Solutions Corp.	70	2020/10/6	7,670	(592,294)	(725,359)
Call - Costco Wholesale Corp.	357	2020/10/6	1,470	(1,274,123)	(464,224)
Call - CSX Corp.	79	2020/10/6	6,650	(941,432)	(560,034)
Call - Cummins, Inc.	223	2020/10/6	2,450	(657,509)	(61,031)
Call - Dollar General Corp.	211	2020/10/6	2,560	(327,660)	(429,484)
Call - Domino's Pizza, Inc.	400	2020/10/6	1,290	(1,076,474)	(3,507,686)
Call - Eaton Corp. PLC	106	2020/10/6	4,990	(845,530)	(139,847)
Call - eBay, Inc.	57	2020/10/6	9,440	(937,472)	(39,004)
Call - Electronic Arts, Inc.	138	2020/10/6	3,810	(654,733)	(407,214)
Call - Eli Lilly & Co.	160	2020/10/6	3,380	(748,347)	(24,428)
Call - Emerson Electric Co.	72	2020/10/6	7,240	(796,754)	(1,065)
Call - Expeditors International of Washington, Inc.	94	2020/10/6	5,790	(711,303)	(230,750)
Call - Facebook, Inc.	282	2020/10/6	1,750	(1,692,833)	(48,931)
Call - Fortinet, Inc.	125	2020/10/6	4,210	(1,207,126)	(130,299)
Call - Gilead Sciences, Inc.	66	2020/10/6	7,510	(962,576)	(89,226)
Call - Hershey Co.	155	2020/10/6	3,350	(353,503)	(12,287)
Call - Home Depot, Inc.	285	2020/10/6	1,810	(890,108)	(211,245)
Call - Honeywell International, Inc.	171	2020/10/6	3,090	(923,117)	(220,263)
Call - HP, Inc.	21	2020/10/6	25,710	(1,173,368)	(43,188)
Call - Humana, Inc.	436	2020/10/6	1,240	(390,307)	(61,645)
Call - IHS Markit Ltd.	80	2020/10/6	6,260	(1,119,247)	(246,745)
Call - Illinois Tool Works, Inc.	200	2020/10/6	2,430	(707,670)	(130,613)
Call - Intercontinental Exchange, Inc.	104	2020/10/6	4,780	(661,719)	(64,174)
Call - Jacobs Engineering Group, Inc.	95	2020/10/6	5,150	(841,948)	(294,795)
Call - Johnson & Johnson	157	2020/10/6	3,270	(341,934)	(15,207)
Call - Juniper Networks, Inc.	24	2020/10/6	21,060	(1,513,764)	(1,565)
Call - Kansas City Southern	191	2020/10/6	2,790	(1,238,934)	(104,561)
Call - Kimberly-Clark Corp.	159	2020/10/6	3,250	(283,945)	(2,225)
Call - KLA-Tencor Corp.	187	2020/10/6	2,480	(979,476)	(2,252,245)
Call - Landstar System, Inc.	142	2020/10/6	3,840	(675,838)	(2,001)
Call - Lennar Corp.	80	2020/10/6	6,400	(1,850,699)	(2,023,092)
Call - Linde PLC	259	2020/10/6	2,020	(862,328)	(2,058)
Call - Lowe's Cos, Inc.	171	2020/10/6	3,120	(529,231)	(227,608)
Call - Lumentum Holdings, Inc.	78	2020/10/6	6,170	(1,321,886)	(558,329)

銘柄	行使価格	満期日	契約数	プレミアム	評価額
Call - Masco Corp.	61	2020/10/6	8,750	(538,492)	(3,572)
Call - Mastercard, Inc.	350	2020/10/6	1,450	(925,415)	(116,066)
Call - McKesson Corp.	160	2020/10/6	3,360	(977,399)	(47,189)
Call - Merck & Co., Inc.	88	2020/10/6	5,830	(356,684)	(10,076)
Call - Microsoft Corp.	218	2020/10/6	2,280	(1,493,260)	(134,916)
Call - Molina Healthcare, Inc.	188	2020/10/6	2,700	(860,245)	(709,006)
Call - Monster Beverage Corp.	87	2020/10/6	6,050	(1,105,675)	(36,598)
Call - Murphy USA, Inc.	146	2020/10/6	3,680	(712,927)	(12,457)
Call - NetApp, Inc.	48	2020/10/6	10,150	(1,596,833)	(23,958)
Call - Newmont Corp.	73	2020/10/6	7,380	(1,020,787)	(5,832)
Call - Nike, Inc.	118	2020/10/6	4,210	(1,433,121)	(3,275,930)
Call - Norfolk Southern Corp.	219	2020/10/6	2,410	(939,771)	(321,364)
Call - NVIDIA Corp.	534	2020/10/6	1,020	(2,314,693)	(1,805,693)
Call - Oracle Corp.	59	2020/10/6	9,010	(1,383,408)	(1,428,671)
Call - Paychex, Inc.	78	2020/10/6	6,810	(1,184,160)	(1,771,305)
Call - PepsiCo, Inc.	141	2020/10/6	3,660	(630,122)	(317,505)
Call - Philip Morris International, Inc.	83	2020/10/6	6,570	(456,608)	(1,001)
Call - Procter & Gamble Co.	142	2020/10/6	3,720	(433,647)	(127,397)
Call - Qualcomm, Inc.	122	2020/10/6	4,250	(759,060)	(394,466)
Call - Regeneron Pharmaceuticals, Inc.	611	2020/10/6	840	(788,064)	(41,362)
Call - Reliance Steel & Aluminum Co.	113	2020/10/6	4,820	(449,633)	(1,164)
Call - Skyworks Solutions, Inc.	147	2020/10/6	3,430	(1,148,290)	(745,301)
Call - T Rowe Price Group, Inc.	137	2020/10/6	3,720	(260,670)	(29,662)
Call - Target Corp.	158	2020/10/6	3,450	(307,869)	(697,929)
Call - Teradyne, Inc.	82	2020/10/6	6,310	(1,187,378)	(344,071)
Call - Tetra Tech, Inc.	95	2020/10/6	5,330	(923,922)	(1,364,311)
Call - Texas Instruments, Inc.	147	2020/10/6	3,580	(595,735)	(477,685)
Call - Thermo Fisher Scientific, Inc.	431	2020/10/6	1,170	(1,033,451)	(1,666,876)
Call - Ubiquiti, Inc.	173	2020/10/6	3,010	(885,052)	(286,060)
Call - Union Pacific Corp.	199	2020/10/6	2,640	(756,486)	(557,053)
Call - UnitedHealth Group, Inc.	333	2020/10/6	1,510	(329,092)	(11,392)
Call - Verizon Communications, Inc.	63	2020/10/6	8,200	(165,775)	(11,344)
Call - Visa, Inc.	210	2020/10/6	2,410	(850,033)	(42,459)
Call - Wal-Mart Stores, Inc.	144	2020/10/6	3,520	(1,409,631)	(164,584)
Call - Waters Corp.	212	2020/10/6	2,340	(1,149,704)	(47,536)
Call - Xilinx, Inc.	103	2020/10/6	4,830	(1,310,240)	(1,366,643)
				¥ (81,421,740)	¥ (37,412,964)

B R L オーバーレイ & カバードコール・クラスの2020年9月30日現在の売建オプション残高 (純資産の-0.0%)

銘柄	行使価格	満期日	契約数	プレミアム	評価額
Call - OTC Brazilian Real versus Japanese Yen	20	2020/10/6	114,800,000	¥ (53,131,124)	¥ (212,788)

U S D カバードコール・クラスの2020年9月30日現在の売建オプション残高 (純資産の-0.0%)

銘柄	行使価格	満期日	契約数	プレミアム	評価額
Call - OTC United States Dollar versus Japanese Yen	106	2020/10/13	8,080,000	¥ (5,609,205)	¥ (386,265)

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム

B R L オーバーレイ & カバードコール・クラスの2020年9月30日現在の外国為替先渡取引（純資産の-2.1%）

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
B R L	UBS AG	230,000,000	2020/10/6	U S D	43,299,823	¥ -	¥ (264,562,257)	¥ (264,562,257)
						¥ -	¥ (264,562,257)	¥ (264,562,257)

通貨の略称：

B R L - ブラジル・レアル

J P Y - 日本円

U S D - 米ドル

<補足情報>

当ファンド（ダイワ米国株主還元株ツイン α プレミアム（毎月分配型／年2回決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2021年4月19日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

2020年10月20日～2021年4月19日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2021年4月19日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2020年12月9日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

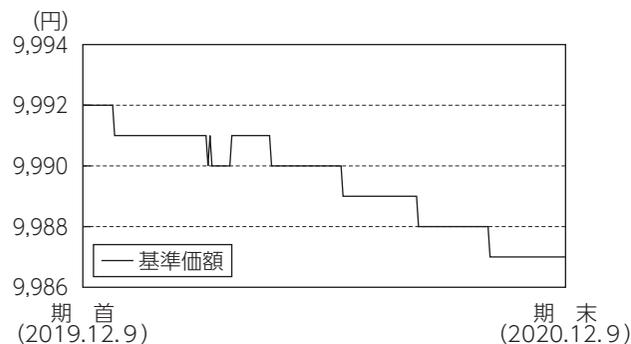
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
	円	%	%
(期首)2019年12月9日	9,992	-	-
12月末	9,992	0.0	-
2020年1月1月末	9,991	△0.0	-
2月末	9,991	△0.0	-
3月末	9,990	△0.0	-
4月末	9,991	△0.0	-
5月末	9,990	△0.0	-
6月末	9,989	△0.0	-
7月末	9,989	△0.0	-
8月末	9,988	△0.0	-
9月末	9,988	△0.0	-
10月末	9,987	△0.1	-
11月末	9,987	△0.1	-
(期末)2020年12月9日	9,987	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,992円 期末：9,987円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	562,983	100.0
投資信託財産総額	562,983	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	562,983,783円
コール・ローン等	562,983,783
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	562,983,783
元本	563,730,093
次期繰越損益金	△ 746,310
(D) 受益権総口数	563,730,093口
1万口当り基準価額(C / D)	9,987円

* 期首における元本額は7,329,994,437円、当作成期間中における追加設定元本額は128,103,486円、同解約元本額は6,894,367,830円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型）24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジあり）6,592,748円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジなし）10,288,683円、ダイワ/バリュー・パートナーズ・チャイナ・イノベーター・ファンド10,000円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）4,995円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型）4,995円、ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）—スーパー・ハイインカム— α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）—スーパー・ハイインカム— α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ15,828,234円、ダイワ円債セレクト マネーコース490,006,140円、ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）2,996,106円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）1,235円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）1,598円、通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）1,544円、通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース（毎月分配型）1,984円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,987円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は746,310円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△1,615,475円
受取利息	7,741
支払利息	△1,623,216
(B) その他費用	△ 23,537
(C) 当期損益金(A + B)	△1,639,012
(D) 前期繰越損益金	△5,937,566
(E) 解約差損益金	6,947,603
(F) 追加信託差損益金	△ 117,335
(G) 合計(C + D + E + F)	△ 746,310
次期繰越損益金(G)	△ 746,310

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。